



各 位

会 社 名 株式会社グローベルス 代表者名 代表取締役社長 カーティス・フリーズ (コード番号 3528 東証2部) 問合せ先 代表取締役常務 田端 正人 (TEL 03-3470-8411)

平成26年3月期通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成26年3月20日に公表しました平成26年3月期通期業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成26年3月期 通期業績予想値と実績値との差異

(1)連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	11, 500	280	259	319	3円53銭
実績値(B)	11, 699	419	376	606	6円72銭
増減額(B-A)	199	138	117	287	
増減率(%)	1. 7	49.8	45. 5	90. 3	
(ご参考)前期実績	10, 915	321	162	188	2円85銭
(平成 25 年 3 月期)					

(2) 個別

(= / IE/4 4					
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	8,800		355	373	4円13銭
実績値(B)	8, 840		426	408	4円52銭
増減額(B-A)	40		71	35	
増減率(%)	0.5		20. 1	9.6	_
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	9, 157	165	19	5	0円08銭

2. 差異の理由

連結実績において、売上高につきましては概ね予想通りに進捗したものの、営業利益ならびに経常利益においてはマンション分譲における利益率の改善が想定以上であったこと、ならびに不動産周辺事業への積極的な事業展開における見込み支出が当初の予想より抑えられたこと等により、前回発表の予想値を上回ることとなりました。

また、平成26年3月の機動建設工業株式会社の株式取得による子会社化において、負ののれん発生益296百万円を計上することになり、当期純利益につきましても前回発表予想値を上回ることとなりました。

個別実績においては、マンション分譲における利益率の改善が予想以上であったことにより、経常利益ならびに当期純利益が前回発表予想値を上回ることとなりました。

以 上